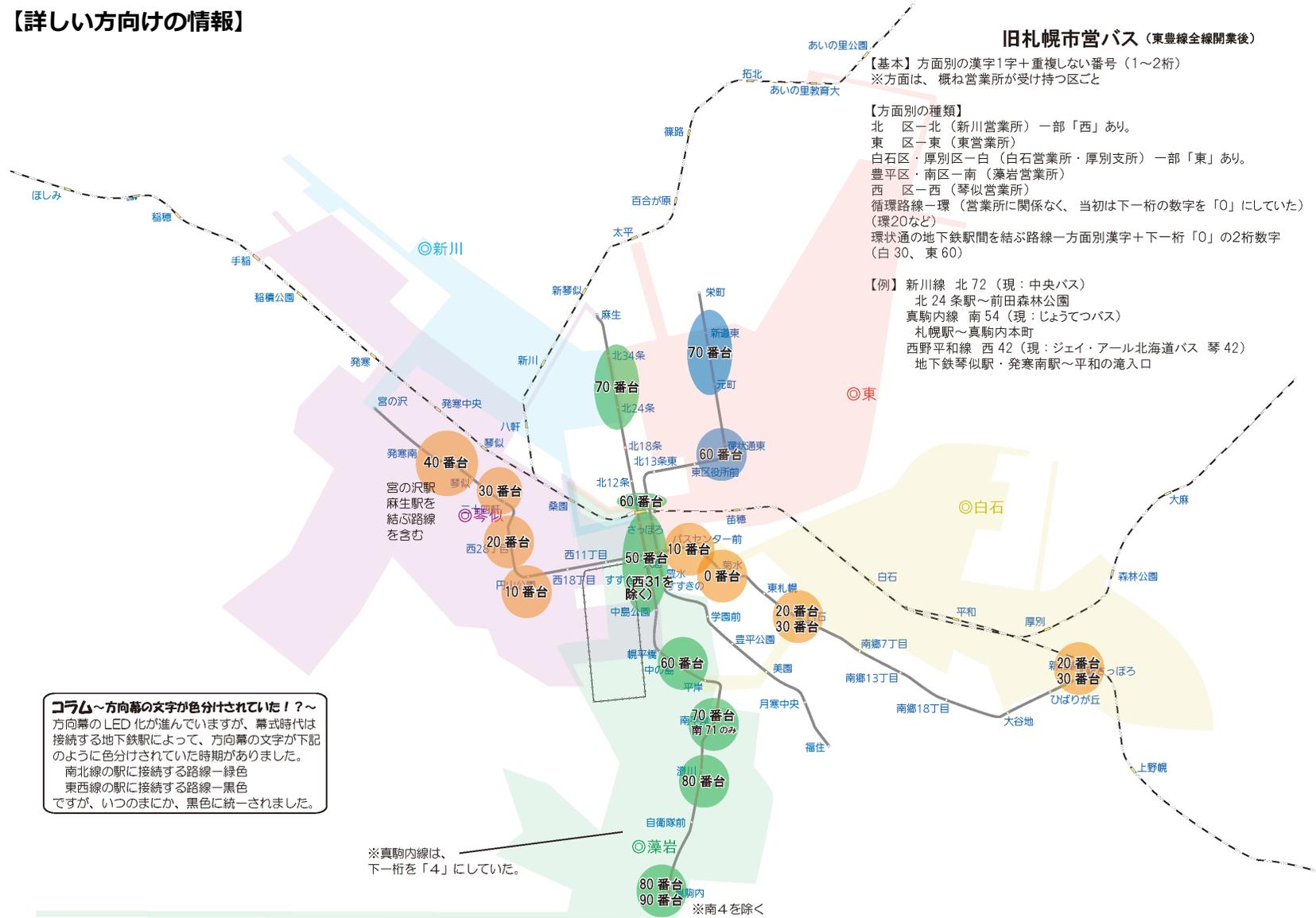


【詳しい方向けの情報】



旧札幌市営バス（東豊線全線開業後）

【基本】 方面別の漢字1字+重複しない番号（1～2桁）
 ※方面は、概ね営業所が受け持つ区ごと

【方面別の種類】

- 北 区一北（新川営業所）一部「西」あり。
- 東 区一東（東営業所）
- 白石区・厚別区一白（白石営業所・厚別支所）一部「東」あり。
- 豊平区・南区一南（藻岩営業所）
- 西 区一西（琴似営業所）
- 循環路線一環（営業所に関係なく、当初は下一桁の数字を「0」にしていた）（環20など）
- 環状通の地下鉄駅間を結ぶ路線一方面別漢字+下一桁「0」の2桁数字（白30、東60）

【例】

- 新川線 北72（現：中央バス）
- 北24条駅～前田森林公園
- 真駒内線 南54（現：じょうてつバス）
- 札幌駅～真駒内本町
- 西野平和線 西42（現：ジェイ・アール北海道バス 琴42）
- 地下鉄琴似駅・発寒南駅～平和の滝入口

コラム～方向幕の文字が色分けされていた！??～
 方向幕のLED化が進んでいますが、幕式時代は接続する地下鉄駅によって、方向幕の文字が下記のように色分けされていた時期がありました。
 南北線の駅に接続する路線—緑色
 東西線の駅に接続する路線—黒色
 ですが、いつのまにか、黒色に統一されました。

※真駒内線は、下一桁を「4」にしていた。

※南4を除く

系統番号情報（詳しい方向けの情報発信）※旧市営バス